

リハビリセンターかなではどんな場所？



支援内容

生活習慣を身につけるためのプログラム

- ・決められた日、時間に来所
- ・日常生活チェック
- ・社会生活力プログラム
- ・軽スポーツ、ウォーキング
- ・買い物
- ・調理レク など

他者との交流のためのプログラム

- ・日中のコミュニケーション
- ・手工芸
- ・輪投げ
- ・ダーツ
- ・リラクゼーション
(皆で癒し系音楽を聴きながらリラックス)
- ・オセロ など

よりよい人間関係をつくるためのプログラム

- ・社会生活力プログラム
(健康管理、よい対人関係について等)
- ・SST(社会生活技能訓練) など

自己覚知のためのプログラム

- ・服薬についての勉強会
- ・苦手なストレスの対処方法について勉強会
- ・WRAP
(元気回復行動プラン 楽しいと感じる事、調子が悪い時にどの様な対処が効果的な確認) など

労働習慣を身に付けるためのプログラム

- ・施設内での軽作業
(リサイクル作業、バッジ等ノベルティの加工、梱包作業等)
 - ・農園作業 など
- その他、みなさんの働きやすいお仕事をたくさんご用意しています!!



安心できる環境で働く準備をご自身のペースで始めませんか？



農作業



加工作業



清掃作業



梱包

利用開始から卒業(2年後)までのながれ(生活訓練)

0～6ヶ月

- ・目標設定
- ・生活習慣を身につける
- ・センターの活動になれる
- ・他者と交流し、孤立を防ぐ
- ・2年後の進路、今後の希望の確認
- ・未来に向けて希望の持てる支援計画の作成

6～12ヶ月

- ・他者との交流の中で、よりよいコミュニケーションがとれるよう練習する
- ・日常生活を振り返り、課題があれば解決する方法を考え、実践する
- ・日常生活における様々な対処技能を身につける
- ・自分の病気と上手に付き合い方を学ぶ

12ヶ月～18ヶ月

- ・利用終了後の進路に向けた面談、個別支援計画作成
- ・今までのプログラムを振り返り、十分にできている事、まだ必要としている点を明確にする

18ヶ月～24ヶ月

- ・今後の進路を利用者、支援者ともに共有。その進路に向けて必要な支援を行う

2年後の進路として、当センターの就労継続支援B型の利用も可能です2年を経過しなくても、希望されれば利用可能です

※利用される方の希望をしっかりと聞き、支援計画書を作成します